科目ナンバリング	U-LAS30 10030 SJ11						
授業科目名<英訳>	情報AI基礎演習［薬学部］ Practice in Basics of Informatics and AI (Faculty of Pharmaceutical Sciences)			担当者所属職名・氏名	薬学研究科　准教授　平澤　明 薬学研究科　教授　小川　治夫		
群	情報学科目群		分野(分類)	(基礎)		使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	月5	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

コンピュータを利用する上で必要となる基礎知識とマナー、そして将来の研究活動に必要な情報科学、情報処理ならびにAIの基礎についての講義と演習を行う。

[到達目標]

コンピュータの基本的な使用方法を身に付け、コンピュータによる文章作成，情報検索，プログラミングなどのコンピュータリテラシーとAI利用の基礎を身に付ける。

[授業計画と内容]

基本的に以下の内容に従って講義を進める。ただし講義の進みぐあいなどにより、順序や同一テーマの回数を変えることがある。授業回数はフィードバックを含め全15回とする。

第1回 導入、京都大学のネットワークサービスを理解する　(平澤)
第2回 パソコンの利用 (小川)
第3回 ファイル操作、レポート、メールの利用について (小川)
第4回 構造化文書の作成 (平澤)
第5回 表計算ソフトによるデータ処理 (平澤)
第6回 プレゼンテーション資料の作成 (小川)
第7回 学術情報の探索 (小川)
第8回 Python(1) (平澤)
第9回 AIの利用 (平澤)
第10回 Python(2) (平澤)
第11回 Python(3) (平澤)
第12回 ネットワーク・Web (小川)
第13回 ネットワーク(2) (小川)
第14回 本演習のまとめ (小川)
第15回 本演習の振り返り (小川、平澤)

[履修要件]

薬学部１回生向けクラス指定科目である。情報処理の専門知識はとくに必要ない。座学的な内容は情報AI基礎で行う。

[成績評価の方法・観点]

基本的なコンピュータの使い方、電子メール、webブラウザの利用も含めた基本的なネットワーク利用に関する知識、基本的なプログラミングの理解について、提出されたレポートにより評価する。

情報AI基礎演習［薬学部］(2)へ続く↓↓↓

情報AI基礎演習［薬学部］(2)

[教科書]

詳細は初回の授業で説明する

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

演習テキストの予習と、課題についての復習を必ず行うこと。
本演習により習得した技術・知識を，他の講義科目のレポート作成等に活用することが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]

座学的内容は情報AI基礎[薬学部]で講義をする。併せて履修することが望まれる。

情報環境機構が提供する情報セキュリティe-Learningを必ず受講し、修了テストを受けた上で、同テストのフィードバックを確認しておくこと。授業内では受講のための時間は設けないので授業時間外に受講しておくこと。同e-Learningは学生も含めた本学の全構成員に対して毎年受講が求められているものである。2回生以上で過去の年度に受講した場合でも今年度まだ受講していないのであれば必ず受講すること。

[主要授業科目（学部・学科名）]